

LoveGodGreatlyの聖書学習日誌

ダビデ

の生涯に学ぶ



ようこそ

あなたがここにいらっしゃるのをとてもうれしく思います。この新しい8週間の学びを始めるにあたって、まず、あなたは祈られていることを知っていただきたいと思います。あなたがこの学びに参加なさるのは偶然ではないのです。

わたしのあなたのための祈りは単純にあなたが毎日御言葉に浸りながら神様とより親しくなられるようにというものです。日々心を込めて御言葉に取り組むには自己訓練が必要ですが、それとともに神様への愛がどんどん育まれていくことを祈ります。

毎日聖書の個所を読む前に神様が理解を深めてくださるように祈りましょう。御言葉を通して、語りかけてくださるようお願いしましょう。そして、神様に耳を傾けましょう。語るのは神様の役目です。あなたの役目は聞いて従うことです。何度も繰り返して読みましょう。箴言には「求めよ、そうすれば与えられる。」とあります。

「銀のようにこれを探し、隠された宝のようにこれを探り出すなら、

その時、あなたは主を恐れることを悟り、神の知識を見出そう。」箴言2:4,5

このオンライン・バイブル・スタディーには、あなたの学びを助けるために下記のリソースが設けられています。

- ダビデの生涯に学ぶ (印刷可、オンラインで購入も可)
- 読書計画
- 毎週のブログ(月、水、金曜日)英語のみ
- 毎週の暗証聖句
- 毎週月曜日のビデオ 英語のみ
- 毎週のチャンレンジ 英語のみ
- オンライン・コミュニティー：フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LoveGodGreatly.com、
- ハッシュタグ： #LoveGodGreatly

Love God Greatly ではスタッフ一同であなたの取り組みを応援しています。忍耐して最後までやり遂げましょう。今日はじめようとしていることを見事に仕上げてください。より早く起きるのは戦いでしょう。日ごとのストレスを押しつけて、静かに一人で御言葉に浸る時間を確保する努力をなさってください。神様が何を示してくださるか大いに期待しましょう。では、ゴールで会いましょう!

日ごとの生活を通して、神様をよりよく愛せるように、ともに旅立ちましょう。

アンジェラ

Angela

コピーライト©2016年 LoveGodGreatly.com

オンライン・バイブル・スタディー「ダビデの生涯に学ぶ」を完了する目的で
複写することを許します。

文章に変更を加えることを一切禁じます。

次 目

私たちのコミュニティー
SOAP(ソープ)の仕方
SOAP読書計画
目標
「伝道者の書」への導入

- 第一週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第二週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第三週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第四週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第五週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第六週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第七週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答
- 第八週 チャレンジと祈りのページ
暗証聖句
今週の聖書箇所
SOAP日誌
黙想のための質問
私の応答

私たちのコミュニティ

Love God Greatly はいろいろなテクノロジーを使って連絡を取り合い、お互いに責任を持ち合って聖書の学びをしようとする女性のコミュニティです。

とても簡単な聖書の読書計画で始まりますが、それだけではありません。

地域の教会や家庭で集まる人もいますし、インターネットで世界各地の女性とつながる人もいます。方法は何であれ、神様をより深く知るために一緒に腕を組んで前進するのです。

今日の移り変わりが激しくハイテクに駆り立てられた世の中で、支持も励ましもない、隔離された状況で御言葉を学ぶことも可能でしょう。でも、神様はご自身を含み、ほかの人をも含むコミュニティに住むように私たちを創造されたのです。Love God Greatlyでは、私たちはお互いを必要としていて、団結した方がより神様に喜ばれる生き方ができると思うのです。

あなたの周りにより深くみことばを学びたいと思い、励ましと友情を必要としている女性はいないでしょうか。家族でも、友人でも、近所の方でも、職場の方でも、同窓生でも、どなたでもよいのです。ご一緒にこの学びをするように誘われることをお勧めします。

私たちもあなたと一緒に学び、祈り、励まし、交わりを楽しんで神様の栄光のためにどんどん神様に向かって成長していきたいと願っています。そうすることによって、私たちの思いも考えも主に在ってつながっていくのです。神様により親しくなり、お互いにも親しくなれるのです。

腕を組み、手を取り合って、一緒にこの学びを成し遂げましょう。

あなたの参加を心から喜んでいきます。

SOAP(ソープ)の仕方

神様の御言葉に浸る決心をなさったあなたを誇りに思っています。それを本当に知っていただきたいのです。毎日御言葉を読み、その真実を神様があなたに下さった人生に当てはめていき、美しいものとしていただくのです。

毎回、読む個所に合わせて、静まって、御言葉の内容を深く考え、神様があなたに言わんとしていることを把握する手助けをするために学習日誌(study journal)が提供されています。

Love God Greatlyでは、S.O.A.P.という聖書の学習法を使っています。始める前に、この方法を説明したいと思います。

S.O.A.P. がどうしてお勧めなのか

聖書をただ素読みするのではなく、考え深く読めば、意味がじっくりとわかってきます。S.O.A.P. は御言葉を深く考え、自分で御言葉を理解する手助けをします。御言葉との時間がより有意義なものになります。

S.O.A.P. とは:

S — (Scripture)御言葉。実際にその日の御言葉を書き出してみてください。時間をかけて、意味をかみしめながら書くと、新たな気づきを与えられます。

O — (observation)観察。御言葉から何が見えますか。何がわかりますか。誰あてに書かれた御言葉ですか。繰り返されている言葉はありますか。特に目立つ言葉がありますか。

A — (application)適用。御言葉を自分の生き方にあてる時です。神様は今日自分に何をおっしゃっているのでしょうか。今日読んだ個所から何を自分の生き方に取り入れるべきでしょうか。変えないといけないことはないのでしょうか。実行しないといけないことはないのでしょうか。

P — (prayer)祈り。神様に今日の御言葉を祈り返しましょう。感謝の時を持ちましょう。神様が指摘してくださったことについて祈りましょう。罪が示されたなら悔い改めましょう。そして、神様がこの上もなく愛してくださっていることを覚えましょう。

例:コロサイ人への手紙1:5-8

S - 「それらは、あなた方のために天にたくわえられてある望みに基づくものです。あなたがたはすでにこの望みのことを、福音の真理の言葉の中で聞きました。この福音は、あなたがたが神の恵みを聞き、それを本当に理解したとき以来、あなたがたの間でも見られるとおりの勢いをもって、世界中で、実を結び広がり続けています。福音はそうのようにしてあなた方に届いたのです。これはあなたがたが私たちと同じ僕である愛するエパfrasから学んだとおりのものです。彼は私たちに代わって使っている忠実な、キリストの仕え人であって、わたしたちに、御霊による あなたがたの愛を知らせてくれました。」

O -

- 信仰に愛を加えると望みが生まれる。
- 私たちの望みは天にあるので、実現は将来。
- 福音は真の言葉である。
- 福音は引き続き実をならせ、最初の日から終わりまで成長し続ける。
- エパfrasのように一人の人がコミュニティー全体を変えることができる。(コミュニティー=大きな社会の中で共通の特徴を持つ集団)

A - 神様は一人の人をお使いになって町全体を変えられました。私の責任はただ周りの人にイエス様を伝えることと思い出させられました。福音を広め、成長させ、実らせるのは神様です。今日の聖句はLGGの働きに直接おっしゃってくださったように思いました。「この福音は、あなたがたが神の恵みを聞き、それを本当に理解したとき以来、あなたがたの間でも見られるとおりの勢いをもって、世界中で、実を結び広がり続けています。」神様の御言葉が私の今の状況に働いてくださっているのを経験するのはとても楽しいことです。私の熱い願いはこの聖書の勉強に携わっている女性たちがすべて神様の恵みを理解し、御言葉を慕うことです。聖書注解書の次の言葉に感動しました。「御言葉は私たちの知識のためだけではなく、生き方を変えるためにある。」

P - 愛する神様、エパfrasのような人になれるように助けてください。周囲の人々にイエス様を伝え、結果はあなたの愛する御手に委ねていくことができるようにしてください。今日読んだ御言葉を私の生活の中に生かし、日ごとにあなたにより似ていくことができますように。地上でなく、天に望みを持ち、信仰と愛の実を結ぶ人生を送ることができますように。最高のものはこれからであることを忘れずにいれるように導いてください。

S.O.A.P.の一番大切な要素は神様の御言葉とあなたの心のやり取りから学んだことをあなたの生活にあてることです。

祝福を受ける人について詩篇はこう語っています。「まことに、その人は主の教えを喜びとし、昼も夜もその教えを口ずさむ。その人は水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は何をしても栄える。」詩篇1:2-3

ソープ(Soap) 読書計画

| | | 読む箇所 | ソープする箇所 |
|-----|------|--------------------------------|--------------------|
| 第一週 | 月曜日 | 1 サムエル 16:1-12; 詩篇 78:70-72 | 詩篇 78:70-72 |
| | 火曜日 | 1 サムエル 17:12-15; 32-37 | 1 サムエル 17:14,15 |
| | 水曜日 | エゼキエル 34:15-31 | エゼキエル 34:15-16, 31 |
| | 木曜日 | イザヤ 40:9-11 | イザヤ 40:10-11 |
| | 金曜日 | 詩篇 100 | 詩篇 100:3 |
| | 応答の日 | | |
| 第二週 | 月曜日 | 2 サムエル 5:1-5, 9-12 | 2 サムエル 5:10 |
| | 火曜日 | 2 サムエル 7:8, 9, 16 | 2 サムエル 7:16 |
| | 水曜日 | ヨハネ 18:33-37 | ヨハネ 18:36 |
| | 木曜日 | イザヤ 9:6-7 | イザヤ 9:7 |
| | 金曜日 | ローマ 8:17; エペソ 2:19 | エペソ 2:19 |
| | 応答の日 | | |
| 第三週 | 月曜日 | 1 サムエル 21:10-13 | 1 サムエル 21:12-13 |
| | 火曜日 | 2 サムエル 12:1-17 | 2 サムエル 12:16-17 |
| | 水曜日 | ヨハネ 1:1-4, 14 | ヨハネ 1:14 |
| | 木曜日 | ヘブル2:14-18 | ヘブル2:17-18 |
| | 金曜日 | ヨハネ 15:5; 2 コリント 12:9 | 2 コリント 12:9 |
| | 応答の日 | | |
| 第四週 | 月曜日 | 1 サムエル 18:6-16 | 1 サムエル 18:14 |
| | 火曜日 | 詩篇 144: 1-4 | 詩篇 144:1 |
| | 水曜日 | 黙示 19:11-16 | 黙示 19:11 |
| | 木曜日 | 詩篇 24 | 詩篇 24: 8 |
| | 金曜日 | エペソ 6:10-18 | エペソ 6:10-13 |
| | 応答の日 | | |
| 第五週 | 月曜日 | 1 サムエル 18:1-5; 20:42; 23:16-18 | 1 サムエル 20:42 |
| | 火曜日 | 2 サムエル 1:1-27 | 2 サムエル 1:26 |
| | 水曜日 | ヨハネ 15:13-17 | ヨハネ 15:15 |
| | 木曜日 | 箴言 17:17; 18:24 | 箴言 17:17 |
| | 金曜日 | エペソ 4:29-32 | エペソ 4:32 |
| | 応答の日 | | |
| 第六週 | 月曜日 | 2 サムエル 11:1-27 | 2 サムエル 11:27 |
| | 火曜日 | 2 サムエル 12:1-15 | 2 サムエル 12:13-15 |
| | 水曜日 | 1 テモテ 1:12-16 | 1 テモテ 1:15 |
| | 木曜日 | 創世記 8:21; 1 ヨハネ 1:8-9 | 1 ヨハネ 1:8-9 |
| | 金曜日 | 使徒の働き 3:19 | 使徒の働き 3:19 |
| | 応答の日 | | |
| 第七週 | 月曜日 | 使徒の働き 13:22 | 使徒の働き 13:22 |
| | 火曜日 | 1 サムエル 13: 8-15 | 1 サムエル 13:14 |
| | 水曜日 | マタイ 17:1-7 | マタイ 17:5 |
| | 木曜日 | マタイ 10:29-31 | マタイ 10:29-31 |
| | 金曜日 | 1 ペテロ 2:9-10 | 1 ペテロ 2:9 |
| | 応答の日 | | |
| 第八週 | 月曜日 | 1 サムエル 17:33-47 | 1 サムエル 17:45 |
| | 火曜日 | 詩篇 27 | 詩篇 27:1 |
| | 水曜日 | 2 テサロニケ3:1-5 | 2 テサロニケ3:3-5 |
| | 木曜日 | エレミヤ 17:7-8 | エレミヤ 17:7-8 |
| | 金曜日 | ヘブル10:19-25 | ヘブル10:21-23 |
| | 応答の日 | | |

目標

まず初めに学びの目標をたてましょう。この八週間、何を得たいと思っていच्छいますか。目標を三つ掲げてください。神様との時間を設けて成長させていただこうとするわけですが、何に焦点を当てたいですか。学びの間、この目標を繰り返し復習することによって、集中力を高めましょう。さあ、達成に向かって出発!!!

今回の目標:

1.

2.

3.

日付: _____

署名: _____

ダビデの生涯に学ぶ

序文

聖書の登場人物の中でダビデほど読者の心を引きつけて離さない者はいないと思います。神は御恵みのうちに、ダビデについて多くの生きざまを残してくださいました。そこに描かれているダビデの少年時代、家族、彼の勝利、失敗などを私たちは学ぶことができます。彼は羊飼いでして家族に仕え、兵士として勇敢に戦い、知恵をもってイスラエルを治めました。しかし、彼の罪深い面も記録されています。不倫からごまかし、そして殺人。ダビデは随分恐ろしい決断をしています。このような場合でも、私たちは神の正義と恵みを見ることができます。

ダビデの生涯には、陰謀、ドラマ、破壊、復興があります。どなたも彼の生涯に、多かれ少なかれ共感を抱くと思います。歴史的な物語を学ぶ時、その物語に隠されている神の御手の働きを私たちは、常に意識しなければなりません。「これを通して神について何が教えられているか」「私にはどういう影響を与えるか」と、自分に問いかけなければなりません。

ダビデは罪人であったにもかかわらず、神の御心に適った者とされてきました。弱さがありながらも、彼の信仰は確かであり、主への誠実も本物でした。しかし、私達はダビデではなく、力を与え、またそれを取り除かれる神を求めなければなりません。ダビデの生涯を通して、神の誠実さ、優しさ、忍耐力、裁き、憐れみ、そして恵みを探し出してください。ダビデの神は、私たちの神でもあられるのです。

ダビデ、キリストの予表

旧約聖書を通して、神学者が「キリストの予表」と呼ぶものが登場します。神は、やがて来たるキリストとその働きを人々に示すために、ある人物、出来事、また物を「キリストの予表」としてお用いになりました。例えば、神が荒野でイスラエルの民にお与えになったマナは、魂を満たす糧として、「天からのまことのパン」であられるイエス・キリストを指しています（ヨハネ6:32）。その他にも、神殿、ボアズ、ヨナ、ヒソップを使つての清め等があります。

ダビデは「キリストの予表」とされています。

マタイの福音書では、イエスは「ダビデの子」と呼ばれています。ダビデはある時期、神に王として油注がれていながら、公には承認されていませんでした。イエスもこの地上を歩まれた時、神に王として油注がれた者でありながら、この世はそれを承認しませんでした。ダビデもイエスもベツレヘムで生まれ、自分の民には拒絶されました。ダビデは羊飼いであり、イエスは自らを「良い羊飼い」と呼びました。ダビデとイエスを比べると共通点を多数見つけられます。これを踏まえて、今回の学びの構成を少し調整しました。月曜日と火曜日はダビデの生涯に焦点を当て、水曜日と木曜日にはイエスに焦点を当てます。そして、金曜日は自分の心を吟味することとします。

神がお選びになった人、ダビデの生涯は信仰に根ざした冒険の生涯でした。その生涯が詳しく御言葉に記録されていて、私たちが多くを学べるのは祝福です。キリストに在る者の内には神の聖霊が宿っていて下さるので、ダビデと同じく、神を固く信じ、揺るがない誠実をもって神に仕えることができます。キリストの力によって、私たちも神の御心に適う女性に成り得るのです。

イエス様をあがめつつ、

Jen

ジェン・ソーン

第一週

第一週目のチャンレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

第一週目の祈りのフォーカス:あなたの家族

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

知れ。主こそ神。
主が、私たちが造られた。
私たちは主のもの、主の民、
その牧場の羊である。

詩篇100編3節

第一週目の聖書箇所

羊飼いの少年ダビデ

月曜日

【サムエル記 16:1-12】

16:1 【主】はサムエルに仰せられた。「いつまであなたはサウルのことで悲しんでいるのか。わたしは彼をイスラエルの王位から退けている。角に油を満たして行け。あなたをベツレヘム人エッサイのところへ遣わす。わたしは彼の息子たちの中に、わたしのために、王を見つけたから。」

16:2 サムエルは言った。「私はどうして行けましょう。サウルが聞いたら、私を殺すでしょう。【主】は仰せられた。「あなたは群れのうちから一頭の雌の子牛を取り、『【主】にいけにえをささげに行く』と言え。」

16:3 いけにえをささげるときに、エッサイを招け。あなたのなすべきことを、このわたしが教えよう。あなたはわたしのために、わたしが言う人に油をそそげ。」

16:4 サムエルは【主】が告げられたとおりにして、ベツレヘムへ行った。すると町の長老たちは恐れながら彼を迎えて言った。「平和なことでおいでになったのですか。」

16:5 サムエルは答えた。「平和なことです。【主】にいけにえをささげるために来ました。私がいけにえをささげるとき、あなたがたは身を聖別して私といっしょに来なさい。」こうして、サムエルはエッサイとその子たちを聖別し、彼らを、いけにえをささげるために招いた。

16:6 彼らが来たとき、サムエルはエリアブを見て、「確かに、【主】の前で油をそそがれる者だ」と思った。

16:7 しかし【主】はサムエルに仰せられた。「彼の容貌や、背の高さを見てはならない。わたしは彼を退けている。人が見るようには見ないからだ。人はうわべを見るが、【主】は心を見る。」

16:8 エッサイはアビナダブを呼んで、サムエルの前に進ませた。サムエルは、「この者もまた、【主】は選んでおられない」と言った。

16:9 エッサイはシャマを進ませたが、サムエルは、「この者もまた、【主】は選んではおられない」と言った。

16:10 こうしてエッサイは七人の息子をサムエルの前に進ませたが、サムエルはエッサイに言った。「【主】はこの者たちを選んではおられない。」

16:11 サムエルはエッサイに言った。「子どもたちはこれで全部ですか。」エッサイは答えた。「まだ末の子が残っています。あれは今、羊の番をしています。」サムエルはエッサイに言った。「人をやって、その子を連れて来なさい。その子がここに来るまで、私たちは座に着かないから。」

16:12 エッサイは人をやって、彼を連れて来させた。その子は血色の良い顔で、目が美しく、姿もりっぱだった。【主】は仰せられた。「さあ、この者に油をそそげ。この者がそれだ。」

詩篇78:70-72

78:70 主はまた、しもべダビデを選び、羊のおりから彼を召し、

78:71 乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようになされた。

78:72 彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。

火曜日

Iサムエル記17:12-15、32-37

17:12 ダビデはユダのベツレヘムのエフラテ人でエッサイという名の人の息子であった。エッサイには八人の息子がいた。この人はサウルの時代には、年をとって老人になっていた。

17:13 エッサイの上の三人の息子たちは、サウルに従って戦いに出て行った。戦いに行った三人の息子の名は、長男エリアブ、次男アビナダブ、三男シャマであった。

17:14 ダビデは末っ子で、上の三人がサウルに従って出ていた。

17:15 ダビデは、サウルのところへ行ったり、帰ったりしていた。ベツレヘムの父の羊を飼うためであった。

17:32 ダビデはサウルに言った。「あの男のために、だれも気を落としてはなりません。このしもべが行って、あのペリシテ人と戦いましょう。」

17:33 サウルはダビデに言った。「あなたは、あのペリシテ人のところへ行って、あれと戦うことはできない。あなたはまだ若いし、あれは若い時から戦士だったのだから。」

17:34 ダビデはサウルに言った。「しもべは、父のために羊の群れを飼っています。獅子や、熊が来て、群れの羊を取って行くと、

17:35 私はそのあとを追って出て、それを殺し、その口から羊を救い出します。それが私に襲いかかるときは、そのひげをつかんで打ち殺しています。

17:36 このしもべは、獅子でも、熊でも打ち殺しました。あの割礼を受けていないペリシテ人も、これらの獣の一匹のようになるでしょう。生ける神の陣をなぶったのですから。」

17:37 ついで、ダビデは言った。「獅子や、熊の爪から私を救い出してくださった【主】は、あのペリシテ人の手からも私を救い出してくださいます。」サウルはダビデに言った。「行きなさい。【主】があなたとともにおられるように。」

水曜日一より良い羊飼いでられる神

エゼキエル34:15-31

34:15 わたしがわたしの羊を飼い、わたしが彼らをいこわせる。——神である主の御告げ——

34:16 わたしは失われたものを捜し、迷い出たものを連れ戻し、傷ついたものを包み、病気のものを力づける。わたしは、肥えたものと強いものを滅ぼす。わたしは正しいさばきをもって彼らを養う。

34:17 わたしの群れよ。あなたがたについて、神である主はこう仰せられる。見よ。わたしは、羊と羊、雄羊と雄やぎとの間をさばく。

34:18 あなたがたは、良い牧場で草を食べて、それで足りないのか。その牧場の残った分を足で踏みにじり、澄んだ水を飲んで、その残りを足で濁すとは。

34:19 わたしの群れは、あなたがたの足が踏みつけた草を食べ、あなたがたの足が濁した水を飲んでいて。

34:20 それゆえ、神である主は彼らにこう仰せられる。見よ。わたし自身、肥えた羊とやせた羊との間をさばく。

34:21 あなたがたがわき腹と肩で押しつけ、その角ですべての弱いものを突き倒し、ついに彼らを外に追い散らしてしまったので、

34:22 わたしはわたしの群れを救い、彼らが二度とえじきとにならないようにし、羊と羊との間をさばく。

34:23 わたしは、彼らを牧するひとりの牧者、わたしのしもべダビデを起す。彼は彼らを養い、彼らの牧者となる。

34:24 【主】であるわたしが彼らの神となり、わたしのしもべダビデはあなたがたの間で君主となる。【主】であるわたしがこう告げる。

34:25 わたしは彼らと平和の契約を結び、悪い獣をこの国から取り除く。彼らは安心して荒野に住み、森の中で眠る。

34:26 わたしは彼らと、わたしの丘の回りどりに祝福を与え、季節にかなって雨を降らせる。それは祝福の雨となる。

34:27 野の木は実をみのらせ、地は産物を生じ、彼らは安心して自分たちの土地にいるようになる。わたしが彼らのくびきの横木を打ち碎き、彼らを奴隷にした者たちの手から救い出すとき、彼らは、わたしが【主】であることを知ろう。

34:28 彼らは二度と諸国の民のえじきとならず、この国の獣も彼らを食い殺さない。彼らは安心して住み、もう彼らを脅かす者もない。

34:29 わたしは、彼らのためにりっぱな植物を生やす。彼らは、二度とその国でききに会うこともなく、二度と諸国の民の侮辱を受けることもない。

34:30 このとき、彼らは、わたしが【主】で、彼らとともにいる彼らの神であり、彼らイスラエルの家がわたしの民であることを知ろう。——神である主の御告げ——

34:31 あなたがたはわたしの羊、わたしの牧場の羊である。あなたがたは人で、わたしはあなたがたの神である。——神である主の御告げ——」

木曜日

イザヤ40:9-11

40:9 シオンに良い知らせを伝える者よ。高い山に登れ。エルサレムに良い知らせを伝える者よ。力の限り声をあげよ。声をあげよ。恐れるな。ユダの町々に言え。「見よ。あなたがたの神を。」

40:10 見よ。神である主は力をもって来られ、その御腕で続べ治める。見よ。その報いは主とともにあり、その報酬は主の前にある。

40:11 主は羊飼いのように、その群れを飼い、御腕に子羊を引き寄せ、ふところに抱き、乳を飲ませる羊を優しく導く。

金曜日

詩篇100編

100:1 全地よ。【主】に向かって喜びの声をあげよ。

100:2 喜びをもって【主】に仕えよ。喜び歌いつつ御前に来たれ。

100:3 知れ。【主】こそ神。主が、私たちが造られた。私たちは主のもの、主の民、その牧場の羊である。

100:4 感謝しつつ、主の門に、賛美しつつ、その大庭に、入れ。主に感謝し、御名をほめたたえよ。

100:5 【主】はいつくしみ深くその恵みはとこしえまで、その真実は代々に至る。

月曜日

読む箇所: 1 サムエル 16:1-12; 詩篇 78:70-72

SOAPする箇所: 詩篇 78:70-72

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 1 サムエル 17:12-15; 32-37

SOAPする箇所: 1 サムエル 17:14,15

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: エゼキエル 34:15-31

SOAPする箇所: エゼキエル 34:15-16, 31

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: イザヤ 40:9-11

SOAPする箇所: イザヤ 40:10-11

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: 詩篇 100

SOAPする箇所: 詩篇 100:3

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. あなたの身の回りの人にとって、あなたがダビデのような存在になれるように神はどんな備えをなさってくださいますか。

2. 神は外見よりも心の状態に関心を持っていらっしゃいます。神は年上で背丈が立派な兄たちよりも末っ子のダビデを選びました。この真実はあなたの心をどのように励ましますか。

3. 神は私たちの羊飼いです。あなたの生活で神の導きを必要としている分野は何でしょう。

4. 神が困難を通してあなたを優しく導き、解放してくださった経験があれば思い起こしてください。神の憐れみに感謝する時を持ってください。

5. 詩篇100篇3節はどのようにあなたの心に慰めをもたらしますか。

私の応答

第二週

第二週目のチャンレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

第二週目の祈りのフォーカス: あなたの国

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

ダビデはますます大いなる者となり、
万軍の神、主が彼とともにおられた。

第2サムエル5章10節

第二週目聖書箇所

王としてのダビデ

月曜日

Ⅱサムエル5:1-5, 9-12

- ^{5:1} イスラエルの全部族は、ヘブロンのダビデのもとに来てこう言った。「ご覧のとおり、私たちはあなたの骨肉です。」
- ^{5:2} これまで、サウルが私たちの王であった時でさえ、イスラエルを動かしていたのは、あなたでした。しかも、【主】はあなたに言われました。『あなたがわたしの民イスラエルを牧し、あなたがイスラエルの君主となる。』
- ^{5:3} イスラエルの全長老がヘブロンの王のもとに来たとき、ダビデ王は、ヘブロンで【主】の前に、彼らと契約を結び、彼らはダビデに油をそそいでイスラエルの王とした。
- ^{5:4} ダビデは三十歳で王となり、四十年間、王であった。
- ^{5:5} ヘブロンで七年六か月、ユダを治め、エルサレムで三十三年、全イスラエルとユダを治めた。
- ^{5:9} こうしてダビデはこの要害を住まいとして、これをダビデの町と呼んだ。ダビデはミロから内側にかけて、回りに城壁を建てた。
- ^{5:10} ダビデはますます大いなる者となり、万軍の神、【主】が彼とともにおられた。
- ^{5:11} ツロの王ヒラムは、ダビデのもとに使者を送り、杉材、大工、石工を送った。彼らはダビデのために王宮を建てた。
- ^{5:12} ダビデは、【主】が彼をイスラエルの王として堅く立て、ご自分の民イスラエルのために、彼の王国を盛んにされたのを知った。

火曜日

Ⅱサムエル7:8, 9, 16

- ^{7:8} 今、わたしのしもべダビデにこう言え。万軍の【主】はこう仰せられる。わたしはあなたを、羊の群れを追う牧場からとり、わたしの民イスラエルの君主とした。
- ^{7:9} そして、あなたがどこに行っても、あなたとともにおり、あなたの前であなたのすべての敵を断ち滅ぼした。わたしは地上の大いなる者の名に等しい大いなる名をあなたに与える。
- ^{7:16} あなたの家とあなたの王国とは、わたしの前にとこしえまでも続き、あなたの王座はとこしえまでも堅く立つ。」

水曜日 – より良い王、イエス

ヨハネ 18:33-37

- ^{18:33} そこで、ピラトはもう一度官邸に入って、イエスを呼んで言った。「あなたは、ユダヤ人の王ですか。」
- ^{18:34} イエスは答えられた。「あなたは、自分でそのことを言っているのですか。それともほかの人が、あなたにわたしのことを話したのですか。」
- ^{18:35} ピラトは答えた。「私はユダヤ人ではないでしょう。あなたの同国人と祭司長たちが、あなたを私に引き渡したのです。あなたは何をしたのですか。」
- ^{18:36} イエスは答えられた。「わたしの国はこの世のものではありません。もしこの世のものであったなら、わたしのしもべたちが、わたしをユダヤ人に渡さないように、戦ったことでしょう。しかし、事実、わたしの国はこの世のものではありません。」
- ^{18:37} そこでピラトはイエスに言った。「それでは、あなたは王なのですか。」イエスは答えられた。「わたしが王であることは、あなたが言うとおりで。わたしは、真理のあかしをするために生まれ、このことのために世に来たのです。真理に属する者はみな、わたしの声に聞き従います。」

木曜日

イザヤ 9:6-7

^{9:6} ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

^{9:7} その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に着いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これをささえる。今より、とこしえまで。万軍の【主】の熱心がこれを成し遂げる。

金曜日

ローマ 8:17

人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

エペソ 2:19

^{2:19} こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。

月曜日

読む箇所: 2 サムエル 5:1-5, 9-12

SOAPする箇所: 2 サムエル 5:10

S (Scripture) 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (Observations) 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 2 サムエル 7:8, 9, 16

SOAPする箇所: 2 サムエル 7:16

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: ヨハネ 18:33-37

SOAPする箇所: ヨハネ 18:36

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: イザヤ 9:6-7

SOAPする箇所: イザヤ 9:7

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications/適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray/祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: ローマ 8:17; エペソ 2:19

SOAPする箇所: エペソ 2:19

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. サムエルがダビデに油をそそいだ時、王国はダビデに約束されました。でも、約束の成就まで何年も待たなければなりません。神はあなたにも「待つ機関」を設けられていませんか。この間、神はあなたに何を教えようとしていらっしゃるのでしょうか。
2. 神がダビデを好んだのは何故だと思いますか。
3. イエスの王国はこの世の王国ではなかったため、彼の価値観と愛の対象はこの世のものとは違いました。この真理を思い出すのは何故大切なのでしょうか。
4. イエスがダビデの王座で統治する時、正義と平和が実現します。この観点から現在の不正や対立を考えるとどのような助けとなりますか。
5. 自分が神の家族であるという知識はあなたの自己評価をどう影響しますか。

私の応答

第三週

第三週目の チャンレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

第三週目の祈りのフォーカス: あなたの友達

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

しかし、主は、
「わたしの恵みは、あなたに十分である。
というのは、わたしの力は、
弱さのうちに完全に現れるからである」
と言われたのです。ですから、
私は、キリストの力が私をおおうために、
むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。

第2コリント12章9節

第三週目聖書箇所

人としてのダビデ

月曜日

Iサムエル 21:10-13

21:10 ダビデはその日、すぐにサウルからのがれ、ガテの王アキシュのところへ行った。

21:11 するとアキシュの家来たちがアキシュに言った。「この人は、あの国の王ダビデではありませんか。みなが踊りながら、『サウルは千を打ち、ダビデは万を打った』と言って歌っていたのは、この人のことではありませんか。」

21:12 ダビデは、このことばを気にして、ガテの王アキシュを非常に恐れた。

21:13 それでダビデは彼らの前で気が違ったかのようにふるまい、捕らえられて狂ったふりをし、門のとびらに傷をつけたり、ひげによだれを流したりした。

火曜日

IIサムエル12:1-17

12:1 【主】がナタンをダビデのところに遣わされたので、彼はダビデのところに来て言った。「ある町にふたりの人がいました。ひとりには富んでいる人、ひとりには貧しい人でした。

12:2 富んでいる人には、非常に多くの羊と牛の群れがありますが、

12:3 貧しい人は、自分で買って来て育てた一頭の小さな雌の子羊のほかは、何も持っていませんでした。子羊は彼とその子どもたちといっしょに暮らし、彼と同じ食物を食べ、同じ杯から飲み、彼のふとところでやすみ、まるで彼の娘のようでした。

12:4 あるとき、富んでいる人のところにひとりの旅人が来ました。彼は自分のところに来た旅人のために自分の羊や牛の群れから取って調理するのを惜しみ、貧しい人の雌の子羊を取り上げて、自分のところに来た人のために調理しました。」

12:5 すると、ダビデは、その男に対して激しい怒りを燃やし、ナタンに言った。「【主】は生きておられる。そんなことをした男は死刑だ。

12:6 その男は、あわれみの心もなく、そんなことをしたのだから、その雌の子羊を四倍にして償わなければならない。」

12:7 ナタンはダビデに言った。「あなたがその男です。イスラエルの神、【主】はこう仰せられる。『わたしはあなたに油をそそいで、イスラエルの王とし、サウルの手からあなたを救い出した。

12:8 さらに、あなたの主人の家を与え、あなたの主人の妻たちをあなたのふところに渡し、イスラエルとユダの家も与えた。それでも少ないというのなら、わたしはあなたにもっと多くのものを増し加えたであろう。

12:9 それなのに、どうしてあなたは【主】のことばをさげすみ、わたしの目の前に悪を行ったのか。あなたはヘテ人ウリヤを剣で打ち、その妻を自分の妻にした。あなたが彼をアモン人の剣で切り殺したのだ。

12:10 今や剣は、いつまでもあなたの家から離れない。あなたがわたしをさげすみ、ヘテ人ウリヤの妻を取り、自分の妻にしたからである。』

12:11 【主】はこう仰せられる。『聞け。わたしはあなたの家の中から、あなたの上にわざわいを引き起こす。あなたの妻たちをあなたの目の前で取り上げ、あなたの友に与えよう。その人は、白昼公然と、あなたの妻たちと寝ようになる。

12:12 あなたは隠れて、それをしたが、わたしはイスラエル全部の前で、太陽の前で、このことを行おう。』

12:13 ダビデはナタンに言った。「私は【主】に対して罪を犯した。」ナタンはダビデに言った。「【主】もまた、あなたの罪を見過ごしてくださった。あなたは死なない。」

12:14 しかし、あなたはこのことによって、【主】の敵に大いに侮りの心を起こさせたので、あなたに生まれる子は必ず死ぬ。」

12:15 こうしてナタンは自分の家へ戻った。【主】は、ウリヤの妻がダビデに産んだ子を打たれたので、その子は病気になった。

12:16 ダビデはその子のために神に願い求め、断食をして、引きこもり、一晩中、地に伏していた。

12:17 彼の家の長老たちは彼のそばに立って、彼を地から起こそうとしたが、ダビデは起きようともせず、彼らといっしょに食事を取ろうとしなかった。

水曜日 - より良い人、イエス

ヨハネ 1:1-4, 14

1:1 初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。

1:2 この方は、初めに神とともにおられた。

1:3 すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。

1:4 この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。

1:14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

木曜日

ヘブル 2:14-18

2:14 そこで、子たちはみな血と肉を持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、

2:15 一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。

2:16 主は御使いたちを助けるのではなく、確かに、アブラハムの子孫を助けてくださるのです。

2:17 そういうわけで、神のことについて、あわれみ深い、忠実な大祭司となるため、主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりません。それは民の罪のために、なだめがなされるためなのです。

2:18 主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることができになるのです。

金曜日

ヨハネ 15:5

15:5 わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

2 コリント 12:9

12:9 しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。

月曜日

読む箇所: 1 サムエル 21:10-13

SOAPする箇所: 1 サムエル 21:12-13

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 2 サムエル 12:1-17

SOAPする箇所: 2 サムエル 12:16-17

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: ヨハネ 1:1-4, 14

SOAPする箇所: ヨハネ 1:14

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: ヘブル2:14-18

SOAPする箇所: ヘブル2:17-18

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications/適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray/祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: ヨハネ 15:5; 2 コリント 12:9

SOAPする箇所: 2 コリント 12:9

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. 第二サムエル記12:1-17でナタンがダビデの罪を彼に突き付けた時、ダビデはどう返答しましたか。あなたならどう返答しましたか。
2. 神はダビデのバテ・シェバとの姦淫の罪を赦しましたが、罪の結果は取り除かれませんでした。それはどうしてだと思いますか。
3. イエスが人と共に住まわれたことを理解するのはどうして大切ですか。(ヨハネ1:14)
4. イエスは自分から進んで人となり、私たちの為に胸が裂けるほどの悲しみ、誘惑、究極的な苦しみを経験なさいました。この事実は、私たちが誘惑や悲痛な経験に会う時、どのように助けとなりますか。
5. あなたの弱さから神の強さが示された例を一つ上げてください。周りの人にはどのような影響がありましたか。

私の応答

第四週

第四週目の チャンレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

第四週目の祈りのフォーカス: あなたの教会

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

終わりに言います。
主にあつて、
その大能の力によって
強められなさい。

エペソ6章10節

第四週目聖書箇所

兵士としてのダビデ

月曜日

Ⅰサムエル 18:6-16

18:6 ダビデがあのかペリシテ人を打って帰って来たとき、みなが戻ったが、女たちはイスラエルのすべての町々から出て来て、タンバリン、喜びの歌、三弦の琴をもって、歌い、喜び踊りながら、サウル王を迎えた。

18:7 女たちは、笑いながら、くり返してこう歌った。「サウルは千を打ち、ダビデは万を打った。」

18:8 サウルは、このことばを聞いて、非常に怒り、不満に思ってしまった。「ダビデには万を当て、私には千を当てた。彼にないのは王位だけだ。」

18:9 その日以来、サウルはダビデを疑いの目で見ようになった。

18:10 その翌日、わざわいをもたらす、神の霊がサウルに激しく下り、彼は家の中で狂いわめいた。ダビデは、いつものように、琴を手にしてひいたが、サウルの手には槍があった。

18:11 サウルはその槍を投げつけた。ダビデを壁に突き刺してやろう、と思ったからである。しかしダビデは二度も身をかかわした。

18:12 サウルはダビデを恐れた。【主】はダビデとともにおられ、サウルのところから去られたからである。

18:13 それでサウルはダビデを自分のもとから離し、彼を千人隊の長にした。ダビデは民の先に立って行動していた。

18:14 ダビデはその行く所、どこでも勝利を収めた。【主】が彼とともにおられた。

18:15 ダビデが大勝利を収めるのを見て、サウルは彼を恐れた。

18:16 イスラエルとユダの人々はみな、ダビデを愛した。彼が彼らの先に立って行動していたからである。

火曜日

詩篇 144:1-4

144:1 ほむべきかな。わが岩である【主】。主は、戦いのために私の手を、いくさのために私の指を、鍛えられる。

144:2 主は私の恵み、私のとりで。私のやぐら、私を救う方。私の盾、私の身の避け所。私の民を私に服させる方。

144:3 【主】よ。人とは何者なのでしょう。あなたがこれを知っておられるとは。人の子とは何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。

144:4 人はただ息に似て、その日々は過ぎ去る影のようです。

水曜日 - より良い兵士、イエス

ヨハネの黙示 19:11-16

19:11 また、私は開かれた天を見た。見よ。白い馬がいる。それに乗った方は、「忠実また真実」と呼ばれる方であり、義をもってさばきをし、戦いをされる。

19:12 その目は燃える炎であり、その頭には多くの王冠があつて、ご自身のほかだれも知らない名が書かれていた。

19:13 その方は血に染まった衣を着て、その名は「神のことば」と呼ばれた。

19:14 天にある軍勢はまっ白な、きよい麻布を着て、白い馬に乗って彼につき従った。

19:15 この方の口からは諸国の民を打つために、鋭い剣が出ていた。この方は、鉄の杖をもって彼らを牧される。この方はまた、万物の支配者である神の激しい怒りの酒ぶねを踏まれる。

19:16 その着物にも、ももにも、「王の王、主の主」という名が書かれていた。

木曜日

詩篇 24

- 24:1 地とそれに満ちているもの、世界とその中に住むものは【主】のものである。
- 24:2 まことに主は、海に地の基を据え、また、もろもろの川の上に、それを築き上げられた。
- 24:3 だれが、【主】の山に登りえようか。だれが、その聖なる所に立ちえようか。
- 24:4 手がきよく、心がきよらかな者、そのたましいをむなしいことに向けず、欺き誓わなかった人。
- 24:5 その人は【主】から祝福を受け、その救いの神から義を受ける。
- 24:6 これこそ、神を求める者の一族、あなたの御顔を慕い求める人々、ヤコブである。 セラ
- 24:7 門よ。おまえたちのかしらを上げよ。永遠の戸よ。上がれ。栄光の王が入って来られる。
- 24:8 栄光の王とは、だれか。強く、力ある【主】。戦いに力ある【主】。
- 24:9 門よ。おまえたちのかしらを上げよ。永遠の戸よ。上がれ。栄光の王が入って来られる。
- 24:10 その栄光の王とはだれか。万軍の【主】。これぞ、栄光の王。 セラ

金曜日

エペソ 6:10-18

- 6:10 終わりに言います。主にあって、その大能の力によって強められなさい。
- 6:11 悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。
- 6:12 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。
- 6:13 ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。
- 6:14 では、しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、
- 6:15 足には平和の福音の備えをはきなさい。
- 6:16 これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。
- 6:17 救いのかぶとをかぶり、また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。
- 6:18 すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさまして、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。

月曜日

読む箇所: 1 サムエル 18:6-16

SOAPする箇所: 1 サムエル 18:14

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 詩篇 144: 1-4

SOAPする箇所: 詩篇 144:1

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: 黙示 19:11-16

SOAPする箇所: 黙示 19:11

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: 詩篇 24

SOAPする箇所: 詩篇 24: 8

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: エペソ 6:10-18

SOAPする箇所: エペソ 6:10-13

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. Iサムエル18:14には「主が彼(ダビデ)とともにおられた。」とあります。ダビデのどこが神にそこまで好まれたのでしょうか。
2. 詩篇144:1-2によると戦いに備えて私達を鍛えてくださるのはどなたでしようか。私たちの戦いにおいて、どのような役割を果たしてくださいますか。
3. イエスは一回目は赤ちゃんとしてこの世にいらっしゃいました。この次にいらっしゃる時は白馬に乗って義の裁きを下しにいらっしゃいます。イエスの兵士としての姿を考えると、今まであなたが描いていたイエスのイメージがどう変わりますか。
4. ダビデは神が自らおっしゃっている通りの神であると信じていました。その確信がダビデに勇気を与えたのです。詩篇24:8で、神について何と述べられていますか。この真実に基づいて、私たちが戦いに臨まなければならない時、どのような心構えでいられますか。
5. 私たちの生活は疑う余地もなく、目に見える戦いや目に見えない戦いでいっぱいです。エペソ6:10-13によると私達はこれらの戦いにどう備えるべきですか。

私の応答

第五週

第五週目の チャンレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

第五週目の祈りのフォーカス： 宣教師

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

お互いに親切にし、
心の優しい人となり、
神がキリストにおいて
あなたがたを赦してくださったように、
互いに赦し合いなさい。

エペソ4章32節

第五週目聖書箇所

友としてのダビデ

月曜日

Iサムエル 18:1-5

18:1 ダビデがサウルと語り終えたとき、ヨナタンの心はダビデの心に結びついた。ヨナタンは、自分と同じほどにダビデを愛した。

18:2 サウルはその日、ダビデを召しかかえ、父の家に帰らせなかった。

18:3 ヨナタンは、自分と同じほどにダビデを愛したので、ダビデと契約を結んだ。

18:4 ヨナタンは、着ていた上着を脱いで、それをダビデに与え、自分のよろいかぶと、さらに剣、弓、帯までも彼に与えた。

18:5 ダビデは、どこでもサウルが遣わす所に出て行って、勝利を収めたので、サウルは彼を戦士たちの長とした。このことは、すべての民にも、サウルの家来たちにも喜ばれた。

Iサムエル 20:42

20:42 ヨナタンはダビデに言った。「では、安心して行きなさい。私たちふたりは、『【主】が、私とあなた、また、私の子孫とあなたの子孫との間の永遠の証人です』と言って、『【主】の御名によって誓ったのです。』こうしてダビデは立ち去った。ヨナタンは町へ帰って行った。

Iサムエル 23:16-18

23:16 サウルの子ヨナタンは、ホレシュのダビデのところに来て、神の御名によってダビデを力づけた。

23:17 彼はダビデに言った。「恐れることはありません。私の父サウルの手があなたの身に及ぶことはないからです。あなたこそ、イスラエルの王となり、私はあなたの次に立つ者となるでしょう。私の父サウルもまた、そうなることを確かに知っているのです。」

23:18 こうして、ふたりは【主】の前で契約を結んだ。ダビデはホレシュにとどまり、ヨナタンは自分の家へ帰った。

火曜日

IIサムエル1:1-27

1:1 サウルの死後、ダビデはアマレク人を打ち破って帰り、二日間、ツイケラグに滞在した。

1:2 三日目に、突然、ひとりの男がサウルの陣営からやって来た。その着物は裂け、頭には土をかぶっていた。彼は、ダビデのところに来ると、地にひれ伏して、礼をした。

1:3 ダビデは言った。「どこから来たのか。」彼はダビデに言った。「イスラエルの陣営からのがれて来ました。」

1:4 ダビデは彼に言った。「状況はどうか、話してくれ。」すると彼は言った。「民は戦場から逃げ、また民の多くは倒れて死に、サウルも、その子ヨナタンも死にました。」

1:5 ダビデは、その報告をもたらした若者に言った。「サウルとその子ヨナタンが死んだことを、どうして知ったのか。」

1:6 報告をもたらした若者は言った。「私は、たまたま、ギルボア山にいましたが、ちょうどその時、サウルは槍にもたれ、戦車と騎兵がその方に押し迫っていました。」

1:7 サウルが振り返って、私を見て呼びました。私が『はい』と答えると、

1:8 サウルは私に、『おまえはだれだ』と言いましたので、『私はアマレク人です』と答えますと、

1:9 サウルが、『さあ、近寄って、私を殺してくれ。まだ息があるのに、ひどいけいれんが起った』と言いました。

1:10 そこで私は近寄って、あの方を殺しました。もう倒れて生きのびることができないとわかったからです。私はその

頭にあった王冠と、腕についていた腕輪を取って、ここに、あなたさまのところに持ってまいりました。」

1:11 すると、ダビデは自分の衣をつかんで裂いた。そこにいた家来たちもみな、そのようにした。

1:12 彼らは、サウルのため、その子ヨナタンのため、また、【主】の民のため、イスラエルの家のためにいたみ悲しんで泣き、夕方まで断食した。彼らが剣に倒れたからである。

1:13 ダビデは自分に報告した若者に言った。「おまえはどここの者か。」若者は答えた。「私はアマレク人で、在留異国人の子です。」

1:14 ダビデは言った。「【主】に油そそがれた方に、手を下して殺すのを恐れなかったとは、どうしたことか。」

1:15 ダビデは若者のひとりを呼んで言った。「近寄って、これを打て。」そこで彼を打ち殺した。

1:16 そのとき、ダビデは彼に言った。「おまえの血は、おまえの頭にふりかけられ。おまえ自身の口で、『私は【主】に油そそがれた方を殺した』と言って証言したからである。」

1:17 ダビデは、サウルのため、その子ヨナタンのために、この哀歌を作り、

1:18 この弓の歌をユダの子らに教えるように命じた。これはヤシャルの書にしるされている。

1:19 「イスラエルの誉れは、おまえの高き所で殺された。ああ、勇士たちは倒れた。

1:20 これをガテに告げるな。アシュケロンのちまたに告げ知らせるな。ペリシテ人の娘らを喜ばせないために。割礼のない者の娘らを勝ち誇らせないために。

1:21 ギルボアの花々よ。お前たちの上に、露は降りるな。雨も降るな。いけにえがささげられた野の上にも。そこでは勇士たちの盾は汚され、サウルの盾に油も塗られなかった。

1:22 ただ、殺された者の血、勇士たちのあぶらのほかは。ヨナタンの弓は、退いたことがなく、サウルの剣は、むなしく帰ったことがなかった。

1:23 サウルもヨナタンも、愛される、りっぱな人だった。生きているときにも、死ぬときにも離れることなく、鷲よりも速く、雄獅子よりも強かった。

1:24 イスラエルの娘らよ。サウルのために泣け。サウルは紅の薄絹をおまえたちにまといせ、おまえたちの装いに金の飾りをつけてくれた。

1:25 ああ、勇士たちは戦いのさなかに倒れた。ヨナタンはおまえの高き所で殺された。

1:26 あなたのために私は悲しむ。私の兄弟ヨナタンよ。あなたは私を大いに喜ばせ、あなたの私への愛は、女の愛にもまさって、すばらしかった。

1:27 ああ、勇士たちは倒れた。戦いの器はうせた。」

水曜日 - JESUS THE BEST FRIEND

ヨハネ 15:13-17

15:13 人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。

15:14 わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行うなら、あなたがたはわたしの友です。

15:15 わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。

15:16 あなたがたがわたしを選んだものではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。

15:17 あなたがたが互いに愛し合うこと、これが、わたしのあなたがたに与える戒めです。

木曜日

箴言 17:17

友はどんなときにも愛するものだ。兄弟は苦しみを分け合うために生まれる。

箴言 18:24

滅びに至らせる友人たちもあれば、兄弟よりも親密な者もいる。

金曜日

エペソ 4:29-32

^{4:29} 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。

^{4:30} 神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。

^{4:31} 無慈悲、憤り、怒り、叫び、そしりなどを、いっさいの悪意とともに、みな捨て去りなさい。

^{4:32} お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。

月曜日

読む箇所: 1 サムエル 18:1-5; 20:42; 23:16-18

SOAPする箇所: 1 サムエル 20:42

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 2 サムエル 1:1-27

SOAPする箇所: 2 サムエル 1:26

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: ヨハネ 15:13-17

SOAPする箇所: ヨハネ 15:15

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: 箴言 17:17; 18:24

SOAPする箇所: 箴言 17:17

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: エペソ 4:29-32

SOAPする箇所: エペソ 4:32

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. 友は神の最も大きな恵みの一つです。あなたにはヨナタンの様な友がいますか。今日、その方に電話で友情の感謝を伝えてください。
2. イエスが私達を友と呼んでくださるのはなんと幸いなことでしょう。あなたにとって、それはどんな意味がありますか。
3. イエスとの友情を意図的に深める為に、どのような手段が考えられますか。
4. 健全で献身的な友情を育むには相手と時間を共に過ごし、ありのままの自分を相手に託す必要があります。この分野で、1から10まで、自己採点してみてください。
5. エペソ4:32は信仰の仲間がお互いをどう扱うべきかを述べている箇所ですが、ここに「互いに赦し合いなさい。」とあるのはどうしてでしょうか。赦しは友情をどのように影響しますか。

私の応答

第六週

第六週目の チャンレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

第六週の祈りのフォーカス： あなたの心の中で神様がなされている働きに感謝

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

そういうわけですから、
あなたがたの罪を
ぬぐい去っていただくために、
悔い改めて、神に立ち返りなさい。

使徒の働き3章19節

第六週目聖書箇所

罪人としてのダビデ

月曜日

Ⅱサムエル11:1-27

11:1 年が改まり、王たちが出陣するころ、ダビデは、ヨアブと自分の家来たちとイスラエルの全軍とを戦いに出した。彼らはアモン人を滅ぼし、ラバを包囲した。しかしダビデはエルサレムにとどまっていた。

11:2 ある夕暮れ時、ダビデは床から起き上がり、王宮の屋上を歩いていると、ひとりの女が、からだを洗っているのが屋上から見えた。その女は非常に美しかった。

11:3 ダビデは人をやって、その女について調べたところ、「あれはヘテ人ウリヤの妻で、エリアムの娘バテ・シェバではありませんか」との報告を受けた。

11:4 ダビデは使いの者をやって、その女を召し入れた。女が彼のところに来たので、彼はその女と寝た。——その女は月のものの汚れをきよめていた——それから女は自分の家へ帰った。

11:5 女はみごもったので、ダビデに人をやって、告げて言った。「私はみごもりました。」

11:6 ダビデはヨアブのところの人に人をやって、「ヘテ人ウリヤを私のところに送れ」と言わせた。それでヨアブはウリヤをダビデのところに送った。

11:7 ウリヤが彼のところに入って来ると、ダビデは、ヨアブは無事であるか、兵士たちも変わらないか、戦いもうまくいっているか、と尋ねた。

11:8 それからダビデはウリヤに言った。「家に帰って、あなたの足を洗いなさい。」ウリヤが王宮から出て行くと、王からの贈り物が彼のあとに続いた。

11:9 しかしウリヤは、王宮の門のあたりで、自分の主君の家来たちみなといっしょに眠り、自分の家には帰らなかった。

11:10 ダビデは、ウリヤが自分の家には帰らなかった、という知らせを聞いて、ウリヤに言った。「あなたは遠征して来たのではないか。なぜ、自分の家に帰らなかったのか。」

11:11 ウリヤはダビデに言った。「神の箱も、イスラエルも、ユダも仮庵に住み、私の主人ヨアブも、私の主人の家来たちも戦場で野営しています。それなのに、私だけが家に帰り、飲み食いして、妻と寝ることができましようか。あなたの前に、あなたのたましいの前に誓います。私は決してそのようなことをいたしません。」

11:12 ダビデはウリヤに言った。「では、きょうもここにとどまるがよい。あすになったらあなたを送り出そう。」それでウリヤはその日と翌日エルサレムにとどまることになった。

11:13 ダビデは彼を招いて、自分の前で食べたり飲んだりさせ、彼を酔わせた。夕方、ウリヤは出て行って、自分の主君の家来たちといっしょに自分の寝床で寝た。そして自分の家には行かなかった。

11:14 朝になって、ダビデはヨアブに手紙を書き、ウリヤに持たせた。

11:15 その手紙にはこう書かれてあった。「ウリヤを激戦の真っ正面に出し、彼を残してあなたがたは退き、彼が打たれて死ぬようにせよ。」

11:16 ヨアブは町を見張っていたので、その町の力ある者たちがいると知っていた場所に、ウリヤを配置した。

11:17 その町の者が出て来てヨアブと戦ったとき、民のうちダビデの家来たちが倒れ、ヘテ人ウリヤも戦死した。

11:18 そこでヨアブは、使いを送って戦いの一部始終をダビデに報告するとき、

11:19 使者に命じて言った。「戦いの一部始終を王に報告し終わったとき、

11:20 もし王が怒りを発して、おまえに『なぜ、あなたがたはそんなに町に近づいて戦ったのか。城壁の上から彼らが射かけてくるのを知らなかったのか。』

11:21 エルベシエテの子アビメレクを打ち殺したのはだれであったか。ひとりの女が城壁の上からひき白の上石を投げつけて、テベツで彼を殺したのではなかったか。なぜ、そんなに城壁に近づいたのか』と言われたら、『あなたの家来、ヘテ人ウリヤも死にました』と言いなさい。」

11:22 こうして使者は出かけ、ダビデのところに来て、ヨアブの伝言をすべて伝えた。

11:23 使者はダビデに言った。「敵は私たちより優勢で、私たちに向かって野に出て来ましたが、私たちは門の入口まで彼らを攻めて行きました。」

11:24 すると城壁の上から射手たちが、あなたの家来たちに矢を射かけ、王の家来たちが死に、あなたの家来、ヘテ人ウリヤも死にました。」

11:25 ダビデは使者に言った。「あなたはヨアブにこう言わなければならない。『このことで心配するな。剣はこちらの者も、あちらの者も滅ぼすものだ。あなたは町をいっそう激しく攻撃して、それを全滅せよ。』あなたは、彼を力づけなさい。」

11:26 ウリヤの妻は、夫ウリヤが死んだことを聞いて、夫のためにいたみ悲しんだ。

11:27 喪が明けると、ダビデは人をやり、彼女を自分の家に迎え入れた。彼女は彼の妻となり、男の子を産んだ。しかし、ダビデの行ったことは【主】のみこころをそこなった。

火曜日

Ⅱサムエル12:1-15

12:1 【主】がナタンをダビデのところ遣わされたので、彼はダビデのところに来て言った。「ある町にふたりの人がいました。ひとりには富んでいる人、ひとりには貧しい人でした。」

12:2 富んでいる人には、非常に多くの羊と牛の群れがいますが、

12:3 貧しい人は、自分で買って来て育てた一頭の小さな雌の子羊のほかは、何も持っていませんでした。子羊は彼とその子どもたちといっしょに暮らし、彼と同じ食物を食べ、同じ杯から飲み、彼のふとところでやすみ、まるで彼の娘のようでした。

12:4 あるとき、富んでいる人のところにひとりの旅人が来ました。彼は自分のところに来た旅人のために自分の羊や牛の群れから取って調理するのを惜しみ、貧しい人の雌の子羊を取り上げて、自分のところに来た人のために調理しました。」

12:5 すると、ダビデは、その男に対して激しい怒りを燃やし、ナタンに言った。「【主】は生きておられる。そんなことをした男は死刑だ。」

12:6 その男は、あわれみの心もなく、そんなことをしたのだから、その雌の子羊を四倍にして償わなければならない。」

12:7 ナタンはダビデに言った。「あなたがその男です。イスラエルの神、【主】はこう仰せられる。『わたしはあなたに油をそそいで、イスラエルの王とし、サウルの手からあなたを救い出した。』

12:8 さらに、あなたの主人の家を与え、あなたの主人の妻たちをあなたのふとこに渡し、イスラエルとユダの家も与えた。それでも少ないというのなら、わたしはあなたにもっと多くのものを増し加えたであろう。」

12:9 それなのに、どうしてあなたは【主】のことばをさげすみ、わたしの目の前に悪を行ったのか。あなたはヘテ人ウリヤを剣で打ち、その妻を自分の妻にした。あなたが彼をアモン人の剣で切り殺したのだ。」

12:10 今や剣は、いつまでもあなたの家から離れない。あなたがわたしをさげすみ、ヘテ人ウリヤの妻を取り、自分の妻にしたからである。」

12:11 【主】はこう仰せられる。『聞け。わたしはあなたの家の中から、あなたの上にわざわいを引き起こす。あなた

の妻たちをあなたの目の前で取り上げ、あなたの友に与えよう。その人は、白昼公然と、あなたの妻たちと寝るようになる。

^{12:12} あなたは隠れて、それをしたが、わたしはイスラエル全部の前で、太陽の前で、このことを行おう。』

^{12:13} ダビデはナタンに言った。「私は【主】に対して罪を犯した。」ナタンはダビデに言った。「【主】もまた、あなたの罪を見過ごしてくださった。あなたは死なない。

^{12:14} しかし、あなたはこのことによって、【主】の敵に大いに侮りの心を起こさせたので、あなたに生まれる子は必ず死ぬ。」

^{12:15} こうしてナタンは自分の家へ戻った。【主】は、ウリヤの妻がダビデに産んだ子を打たれたので、その子は病気になった。

水曜日 - 罪人の望みであるイエス

I テモテ1:12-16

^{1:12} 私は、私を強くしてくださる私たちの主キリスト・イエスに感謝をささげています。なぜなら、キリストは、私をこの務めに任命して、私を忠実な者と認めてくださったからです。

^{1:13} 私は以前は、神をけがす者、迫害する者、暴力をふるう者でした。それでも、信じていないときに知らないでしたことなので、あわれみを受けたのです。

^{1:14} 私たちの主の、この恵みは、キリスト・イエスにある信仰と愛とともに、ますます満ちあふれるようになりました。

^{1:15} 「キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に来られた」ということばは、まことであり、そのまま受け入れるに値するものです。私はその罪人のかしらです。

^{1:16} しかし、そのような私があわれみを受けたのは、イエス・キリストが、今後彼を信じて永遠のいのちを得ようとしている人々の見本にしようと、まず私に対してこの上ない寛容を示してくださったからです。

木曜日

創世記 8:21

【主】は、そのなだめのかおりをかがれ、【主】は心の中でこう仰せられた。「わたしは、決して再び人のゆえに、この地をのろうことはすまい。人の心の思い計ることは、初めから悪であるからだ。わたしは、決して再び、わたしがしたように、すべての生き物を打ち滅ぼすことはすまい。

1 ヨハネ 1:8-9

^{1:8} もし、罪はないと言うなら、私たちは自分を欺いており、真理は私たちのうちにありません。

^{1:9} もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

金曜日

使徒の働き 3:19

そういうわけですから、あなたがたの罪をぬぐい去っていただくために、悔い改めて、神に立ち返りなさい。

月曜日

読む箇所: 2 サムエル 11:1-27

SOAPする箇所: 2 サムエル 11:27

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 2 サムエル 12:1-15

SOAPする箇所: 2 サムエル 12:13-15

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: 1 テモテ 1:12-16

SOAPする箇所: 1 テモテ 1:15

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: 創世記 8:21; 1 ヨハネ 1:8-9

SOAPする箇所: 1 ヨハネ 1:8-9

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: 使徒の働き 3:19

SOAPする箇所: 使徒の働き 3:19

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. ダビデの罪が明白になった後、彼の神への返答は何でしたか。

2. あなたの罪に対する神への返答は何でしょうか。

3. マタイ11:19では、イエスは「罪びとの仲間」と表現されています。この言葉はIヨハネ1:8-9を読む時、どんな慰めになりますか。

4. 生活のどの分野であなたは神の赦しを必要としているでしょうか。考えてみてください。

5. 神に告白する必要がある罪を書き出しましょう。その一つ一つを悔い改めて、使徒の働き3:19にあるように罪をぬぐい去っていただきましょう。心が清新されます。

私の応答

第七週

第七週目の チャレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

今週の祈りのフォーカス: 恐れを祈りに変える

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、
王である祭司、聖なる国民、
神の所有とされた民です。
それは、あなたがたを、やみの中から、
ご自分の驚くべき光の中に
招いてくださった方のすばらしい御業を、
あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

第1ペテロ2章9節

第七週目聖書箇所

神の御心に適った人、ダビデ

月曜日

使徒の働き 13:22

それから、彼を退けて、ダビデを立てて王とされましたが、このダビデについてあかして、こう言われました。『わたしはエッサイの子ダビデを見いだした。彼はわたしの心になつた者で、わたしのこころを余すところなく実行する。』

火曜日

【サムエル記13: 8-15

13:8 サウルは、サムエルが定めた日によって、七日間待ったが、サムエルはギルガルに来なかった。それで民は彼から離れて散って行こうとした。

13:9 そこでサウルは、「全焼のいけにえと和解のいけにえを私のところに持って来なさい」と言った。こうして彼は全焼のいけにえをささげた。

13:10 ちょうど彼が全焼のいけにえをささげ終わったとき、サムエルがやって来た。サウルは彼を迎えに出てあいさつした。

13:11 サムエルは言った。「あなたは、なんということをしたのか。」サウルは答えた。「民が私から離れ去って行こうとし、また、あなたも定められた日にお見えにならず、ペリシテ人がミクマスに集まったのを見たからです。」

13:12 今にもペリシテ人がギルガルの私のところに下って来ようとしているのに、私は、まだ主に嘆願していないと考え、思い切って全焼のいけにえをささげたのです。」

13:13 サムエルはサウルに言った。「あなたは愚かなことをしたものだ。あなたの神、【主】が命じた命令を守らなかった。【主】は今、イスラエルにあなたの王国を永遠に確立されたであろうに。」

13:14 今は、あなたの王国は立たない。【主】はご自分の心にかなう人を求め、【主】はその人をご自分の民の君主に任命しておられる。あなたが、【主】の命じられたことを守らなかったからだ。」

13:15 こうしてサムエルは立って、ギルガルからベニヤミンのギブアへ上って行った。サウルが彼ともにいる民を数えると、おおよそ六百人であった。

水曜日 – 神に愛されたイエス

マタイ 17:1-7

17:1 それから六日たって、イエスは、ペテロとヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に導いて行かれた。

17:2 そして彼らの目の前で、御姿が変わり、御顔は太陽のように輝き、御衣は光のように白くなった。

17:3 しかも、モーセとエリヤが現れてイエスと話し合っているではないか。

17:4 すると、ペテロが口出してイエスに言った。「先生。私たちがここにいることは、素晴らしいことです。もし、およろしければ、私が、ここに三つの幕屋を造ります。あなたのために一つ、モーセのために一つ、エリヤのために一つ。」

17:5 彼がまだ話している間に、見よ、光り輝く雲がその人々を包み、そして、雲の中から、「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。彼の言うことを聞きなさい」という声がした。

17:6 弟子たちは、この声を聞くと、ひれ伏して非常にこわがった。

17:7 すると、イエスが来られて、彼らに手を触れ、「起きなさい。こわがることはない」と言われた。

木曜日

マタイ 10:29-31

^{10:29} 二羽の雀は一アサリオンで売っているでしょう。しかし、そんな雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。

^{10:30} また、あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています。

^{10:31} だから恐れることはありません。あなたがたは、たくさんの雀よりもすぐれた者です。

金曜日

Iペテロ2:9-10

^{2:9} しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

^{2:10} あなたがたは、以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、以前はあわれみを受けない者であったのに、今はあわれみを受けた者です。

月曜日

読む箇所: 使徒の働き 13:22

SOAPする箇所: 使徒の働き 13:22

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 1 サムエル 13: 8-15

SOAPする箇所: 1 サムエル 13:14

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: マタイ 17:1-7

SOAPする箇所: マタイ 17:5

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: マタイ 10:29-31

SOAPする箇所: マタイ 10:29-31

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: 1 ペテロ 2:9-10

SOAPする箇所: 1 ペテロ 2:9

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

私の応答

第八週

第八週目の チャレンジ ホームページで月曜日のブログの見てください。

今週の祈りのフォーカス:神様があなたの内に働いてくださっていることに感謝しましょう。

祈り

賛美・感謝

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

しかし、主は真実な方ですから、
あなたがたを強くし、
悪い者から守ってください。

第2テサロニケ3:3

第八週目聖書箇所

信仰の人としてのダビデ

月曜日

Iサムエル17:33-47

17:33 サウルはダビデに言った。「あなたは、あのペリシテ人のところへ行って、あれと戦うことはできない。あなたはまだ若いし、あれは若い時から戦士だったのだから。」

17:34 ダビデはサウルに言った。「しもべは、父のために羊の群れを飼っています。獅子や、熊が来て、群れの羊を取って行くと、

17:35 私はそのあとを追って出て、それを殺し、その口から羊を救い出します。それが私に襲いかかるときは、そのひげをつかんで打ち殺しています。

17:36 このしもべは、獅子でも、熊でも打ち殺しました。あの割礼を受けていないペリシテ人も、これらの獣の一匹のようになるでしょう。生ける神の陣をなぶったのですから。」

17:37 ついで、ダビデは言った。「獅子や、熊の爪から私を救い出してくださった【主】は、あのペリシテ人の手からも私を救い出してくださいます。」サウルはダビデに言った。「行きなさい。【主】があなたとともにおられるように。」

17:38 サウルはダビデに自分のよろいかぶとを着させた。頭には青銅のかぶとをかぶらせ、身にはよろいを着けさせた。

17:39 ダビデは、そのよろいの上に、サウルの剣を帯び、思い切って歩いてみた。慣れていなかったからである。それから、ダビデはサウルに言った。「こんなものを着けては、歩くこともできません。慣れていないからです。」ダビデはそれを脱ぎ、

17:40 自分の杖を手に取り、川から五つのなめらかな石を選んできて、それを羊飼いの使う袋、投石袋に入れ、石投げを手にして、あのペリシテ人に近づいた。

17:41 そのペリシテ人も盾持ちを先に立て、ダビデのほうにじりじりと進んで来た。

17:42 ペリシテ人はあたりを見おろして、ダビデに目を留めたとき、彼をさげすんだ。ダビデが若くて、紅顔の美少年だったからである。

17:43 ペリシテ人はダビデに言った。「おれは犬なのか。杖を持って向かって来るが。」ペリシテ人は自分の神々によってダビデをのろった。

17:44 ペリシテ人はダビデに言った。「さあ、来い。おまえの肉を空の鳥や野の獣にくれてやろう。」

17:45 ダビデはペリシテ人に言った。「おまえは、剣と、槍と、投げ槍を持って、私に向かって来るが、私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の【主】の御名によって、おまえに立ち向かうのだ。

17:46 きょう、【主】はおまえを私の手に渡される。私はおまえを打って、おまえの頭を胴体から離し、きょう、ペリシテ人の陣営のしかばねを、空の鳥、地の獣に与える。すべての国は、イスラエルに神がおられることを知るであろう。

17:47 この全集団も、【主】が剣や槍を使わずに救うことを知るであろう。この戦いは【主】の戦いだ。主はおまえたちをわれわれの手に渡される。」

火曜日

詩篇 27

27:1 【主】は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。【主】は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。

27:2 悪を行う者が私の肉を食らおうと、私に襲いかかったとき、私の仇、私の敵、彼らはつまずき、倒れた。

27:3 たとい、私に向かって陣営が張られても、私の心は恐れぬ。たとい、戦いが私に向かって起こっても、それにも、私は動じない。

27:4 私は一つのことを【主】に願った。私はそれを求めている。私のいのちの日の限り、【主】の家に住むことを。【主】の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために。

27:5 それは、主が、悩みの日に私を隠れ場に隠し、その幕屋のひそかな所に私をかくまい、岩の上に私を上げてくださるからだ。

27:6 今、私のかしらは、私を取り囲む敵の上に高く上げられる。私は、その幕屋で、喜びのいけにえをささげ、歌うたい、【主】に、ほめ歌を歌おう。

27:7 聞いてください。【主】よ。私の呼ぶこの声を。私をあわれみ、私に答えてください。

27:8 あなたに代わって、私の心は申します。「わたしの顔を、慕い求めよ」と。【主】よ。あなたの御顔を私は慕い求めます。

27:9 どうか、御顔を私に隠さないでください。あなたのしもべを、怒って、押しのけないでください。あなたは私の助けです。私を見放さないでください。見捨てないでください。私の救いの神。

27:10 私の父、私の母が、私を見捨てるときは、【主】が私を取り上げてくださる。

27:11 【主】よ。あなたの道を私に教えてください。私を待ち伏せている者どもがおりますから、私を平らな小道に導いてください。

27:12 私を、私の仇の意のままに、させないでください。偽りの証人どもが私に立ち向かい、暴言を吐いているのです。

27:13 ああ、私に、生ける者の地で【主】のいつくしみを見ることが信じられなかったなら――

27:14 待ち望め。【主】を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め。【主】を。

水曜日 - 誠実なイエス

Ⅱテサロニケ3:1-5

3:1 終わりに、兄弟たちよ。私たちのために祈ってください。主のみことばが、あなたがたのところと同じように早く広まり、またあがめられますように。

3:2 また、私たちが、ひねくれた悪人どもの手から救い出されますように。すべての人が信仰を持っているのではないからです。

3:3 しかし、主は真実な方ですから、あなたがたを強くし、悪い者から守ってくださいます。

3:4 私たちが命じることを、あなたがたが現に実行しており、これからも実行してくれることを私たちは主にあって確信しています。

3:5 どうか、主があなたがたの心を導いて、神の愛とキリストの忍耐とを持たせてくださいますように。

木曜日

エレミヤ 17:7-8

17:7 【主】に信頼し、【主】を頼みとする者に祝福があるように。

17:8 その人は、水のほとりに植わった木のように、流れのほとりに根を伸ばし、暑さが来ても暑さを知らず、葉は茂って、日照りの年にも心配なく、いつまでも実をみのらせる。

金曜日

ヘブル 10:19-25

10:19 こういうわけですから、兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所に入ることができるのです。

10:20 イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。

10:21 また、私たちには、神の家をつかさどる、この偉大な祭司があります。

10:22 そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。

10:23 約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか。

10:24 また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。

10:25 ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。

月曜日

読む箇所: 1 サムエル 17:33-47

SOAPする箇所: 1 サムエル 17:45

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

月曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

火曜日

読む箇所: 詩篇 27

SOAPする箇所: 詩篇 27:1

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

火曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

水曜日

読む箇所: 2 テサロニケ3:1-5

SOAPする箇所: 2 テサロニケ3:3-5

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

水曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

木曜日

読む箇所: エレミヤ 17:7-8

SOAPする箇所: エレミヤ 17:7-8

S (*Scripture* 御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations* 観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

木曜日

A (Applications/適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray/祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

金曜日

読む箇所: ヘブル10:19-25

SOAPする箇所: ヘブル10:21-23

S (*Scripture*/御言葉) - 今日の箇所を書き出してください。

O (*Observations*/観察) - この箇所から気づかされたことを一つか二つ書いてください。

金曜日

A (Applications) 適用) 適用を一つか二つ書いてください。

P (Pray) 祈り) - 今日学んだことを祈りとして書きましょう。

-ホームページで今日のブログの見てください-

黙想のための質問

1. ダビデの信仰について、あなたは何を最も高く評価しますか。
2. ダビデの生涯で信仰と恐れはどのような役割を果たしましたか。
3. ダビデが強い信仰を持ち、それを勇敢に実行に移せたのは何故でしょう。
4. 主に信頼する者の結末は何でしょう。
5. ダビデのような信仰に生きるのを妨げている何かが心にありますか。不眠の原因となる疑問はありませんか。あったら、神に打ち明けましょう。

私の応答
